

## スポーツ史学会第 34 回大会 参加者用マニュアル

今年度の学会大会は、当初は龍谷大学で開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、インターネットを介したライブ配信型オンライン大会とすることになりました。使用する Web 会議システムは Zoom です。

一般発表は 20 分発表・10 分質疑となります。

スポーツ史学会としては初めての試みとなりますので、参加者向けのマニュアルを作成しました。ご一読の上、スムーズな大会運営へのご協力をお願いいたします。なお、大会当日にはさまざまな不具合が生じる可能性がございます。運営側として万全を期したいと思いますが、全ての不具合に対応できないことをあらかじめご承知いただきたく存じます。個々人の通信環境や端末に起因する問題については、できるだけ事前に解決していただきますようお願いいたします。

### 1. 事前の準備

#### (1) 参加申込み

セキュリティ対策のため、学会大会への参加は事前申し込み制とします。事前申込みを済ませた方には大会当日の朝までにオンライン大会会場の URL をお送りします。

大会参加申込みの締切：12月4日（金）13:00 まで

#### (2) Zoom の準備

①大会当日までに Zoom クライアントアプリのインストールと最新バージョンへのアップデートをおこなってください。

#### 【参考】

「Zoom のインストール方法」 <https://webcommu.net/zoom-install/>

「Zoom を最新版にアップデートする方法」 [https://zoom-school.info/zoom\\_update/](https://zoom-school.info/zoom_update/)

「Zoom 日本語クイックマニュアル」 <https://zoom-japan.net/manual/pc/>

②端末の状況や接続環境についてご確認ください。

最近のほとんどのラップトップ型パソコンにはマイクとスピーカーが内蔵されています。デスクトップ型パソコンには内蔵されていない場合もありますので、ご確認ください。内蔵されていない場合、あるいは聞こえにくい場合などは外付けのヘッドセットやマイクなどが必要になります。カメラについては、必須ではありません。ご自身の必

要に応じてご用意ください。

無線 LAN の場合など通信状況が悪くなる可能性もあります。携帯電話やタブレット端末でも学会参加は可能ですが、発表者の共有画面が見えにくいなどの不都合が生じる可能性はあります。また、携帯電話の場合、通信料の制限や課金額などについてあらかじめご確認ください。通信環境については事前に整備されることをおすすめします。

以上、端末の状況や通信環境については、各自で事前に整えていただき、必要に応じて下記のリハーサル期間にご確認ください。

### (3) リハーサル

以下の日程でリハーサルをおこないます。リハーサル用の URL は前日までにメールでお知らせいたします。Zoom の操作やマイク・スピーカーの音量（音が聞こえるか、自分の声が届くかなど）に不安をお持ちの方はご参加ください。

- 11月30日（月）12:00～13:00
- 12月3日（木）12:00～13:00

すでに発表抄録集・プログラムは冊子にして送付させていただきました。発表者から当日配付資料がある場合には Google Drive にファイルを格納してみなさまに提供できるようにいたします。これについては、大会前日にご案内することいたします。

## 2. 大会当日

### (1) スケジュール

12月5日（土）は、以下のようなスケジュールで進行いたします。

- 12:30 オンライン大会会場への入室開始
- 13:00 三井悦子スポーツ史学会会長の挨拶
- 13:05 大会の進行に関する説明（大会事務局佐々木）
- 13:15 一般発表開始
- 15:10 シンポジウム開始（17:55 終了予定）

12月6日（日）は、以下のようなスケジュールで進行いたします。

- 09:30 オンライン大会会場への入室開始
- 09:50 大会の進行に関する説明（大会事務局佐々木）
- 10:00 一般発表開始
- 15:25 一般発表終了
- 15:40 総会開始

## (2) Zoom 会場への入室と当日の操作

### 1) Zoom 会場への入室

5 日（土）と 6 日（日）の Zoom 入室のための URL は、それぞれの前日の夜にメールにてお送りいたします。このリンクから繰り返し入室することができます。5 日（土）は 12:30 以降に、6 日は 9:30 以降に URL をクリックして会場に入室ください。

入室前に参加者のお名前を確認する作業がございます。アクセスしてから入室までに少々時間をいただく場合がございますので、お早めの入室をお願いいたします。

途中退室・入室は随時していただくことが可能ですが、入室の都度お名前の確認に多少の時間がかかりますことをご承知おきください。

### 2) 名前の設定

会議へ参加する際に、ユーザー名を「氏名 (所属)」のように設定してください。手順は以下を参考にしてください。A、B 二つの方法を紹介します。

**A : ミーティング ID とパスワードで参加（入室前にユーザー名を変更できます。）**

①zoom を開くと右のような画面が出てきます。

右画面から「参加」をクリックしてください。



下記（左）のような画面が出てきます。



②下記の画面で会議の「ID」と「ユーザー名」を記入し、参加をクリックします。

左画面のような表示の場合、右画面のように「氏名 (所属)」に変更してください。

例「佐々木浩雄（龍谷大学）」

The image shows two screenshots of the Zoom meeting join interface. The left screenshot shows the default state where the name field contains 'Hiroo Sasaki'. The right screenshot shows the name field updated to '佐々木浩雄（龍谷大学）」. A red circle highlights the '参加' (Join) button in the right screenshot. A red arrow points from the left screenshot to the right one.

その後、パスワードが要求されます。



B：招待URLから参加の場合（入室後にユーザー名を変更できます。）

①画面下の「参加者」をクリック → 画面右に参加者の一覧が出ます。



②画面右側に出た自分の名前にカーソルを合わせクリック→「詳細」を選択。



③「名前の変更」を選択 → 「氏名 (所属)」を入力。例「佐々木浩雄 (龍谷大学)」

※入室時にユーザー名からご本人確認ができない場合、ホストの方からユーザー名の変更をリクエストする場合がございます。

### 3) マイクとビデオ

マイクは「ミュート」に、ビデオは「停止」にしてください。

### 4) 受信映像・画像・資料の保存

学会大会における一般発表およびシンポジウム、総会中に配信される映像・画像、資料等の保存は禁止します。

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

### 5) 接続が切れた場合

途中で接続が切れた場合は、オンライン大会会場の URL を再度クリックすることで再入室（再接続）が可能です。

### (3) 質疑応答に際して

#### 1) 質問の方法

①画面下中央の「参加者」をクリック→「手を挙げる」をクリック。

②座長からの指名後→マイクを「オン」、ビデオを「オン」にして発言。

※座長からの指示があるまでは、マイクは「ミュート」、ビデオは「停止」のままにしてください。

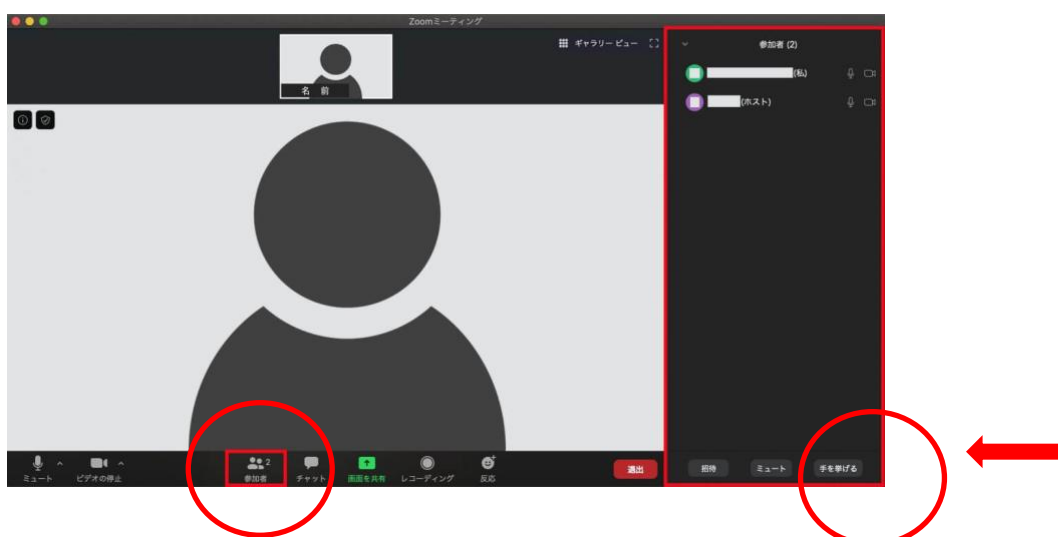
※発言の際、ビデオは「停止」のままでも可ですが、発表者のためになるべく「オン」にしてください。

③所属とお名前の後に質問してください。

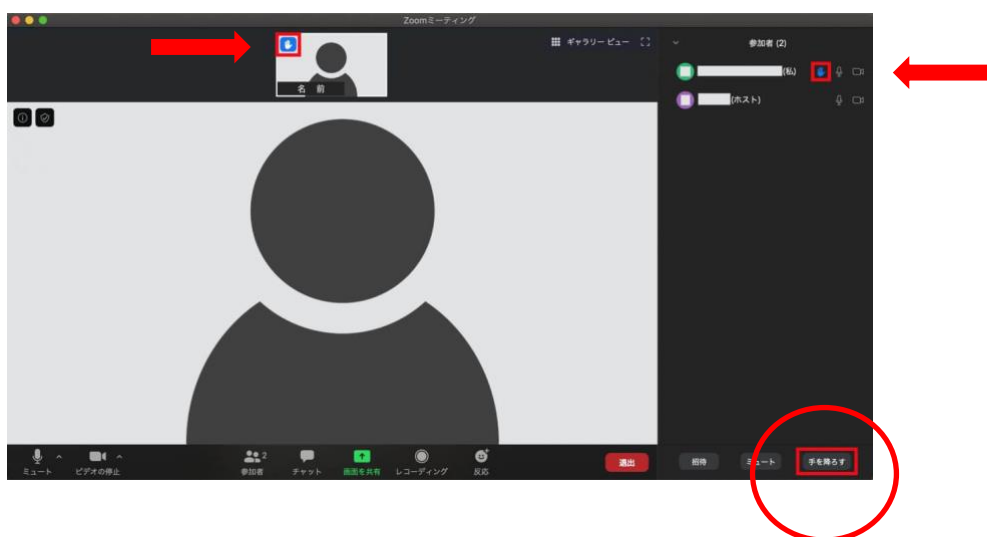
④発表者とのやりとりが終了

→マイクは「ミュート」、ビデオは「停止」にし、「手を降ろす」をクリック。

①参加者ボタンをクリックすると右側に参加者一覧が出ます。→右下の「手を挙げる」をクリック



④発言が終わったら右下の「手を降ろす」をクリック→挙手のマークが消えます。



## 2) 質疑応答時間の終了後に発表者への質問、アドバイス、確認をしたいとき

プライベートチャットの機能を使い、発表者個人にのみにメッセージを送ることもできます。※このとき、送信先に「全員」を指定しないよう注意してください。

【参考】「Zoom のチャットの使い方とファイルの送信方法」

<https://zoom-japan.net/how-to-use-chat/>

これは、通常の学会大会での発表後のフロアでの議論に相当します。直接のやりとりはできませんが、メールアドレスの交換をしていただくなど発表後の交流に役立てていただければと思います。

発表者の退出後にはこの機能は使えないこと、発表者が他の発表を聴講している場合は返信までに時間を要することがあることをご了承ください。もし、うまく連絡が取れない場合は大会事務局までご連絡いただければ、発表者へ質問等を届けることも可能です。

オンライン開催とはなりますが、できるだけ通常の学会に近い形での議論や交流の場となるよう積極的にご参加ください。

第34回大会事務局：佐々木浩雄（龍谷大学）

sasaki@let.ryukoku.ac.jp